



……ふふ。

ようやく二人きりだね。

怖がらなくてもいいよ、

これから始まるのは、
ボクがキミを導く、

二人だけの至高の対話なんだから



キミはボクの運命の相手。

……神の審判よりも確かな、
魂の導きだ。

この状況があるがままに、

ボクに委ねて受け入れるといいのさ



さあ、余計な装飾はいらない。

ボクがキミの全てを
暴いてあげよう。

……おや、顔が真っ赤だよ？

可愛いじゃないか♡



キミの逞しさが、
ボクを貫こうと脈打っている。

……ふふ、じっとしていて。

ボクのナカは、キミという『運命』を
今から迎え入れるんだから

ドクンッ



あ、ああああ……!!
入れてあげたよ……!!

ボクがキミを飲み込んで、
このナカを無理やり
押し広げさせて……っ。
これがボクたちの
運命なんだね……っ♡

ずいっ
づいっ



ひっ………!?!?
いや、いいよ。

ボクの恥ずかしいところが
キミを飲み込む瞬間を、

その目に焼き付けるといい!!

ゴクン

ゴクン



あは♡凄じ……

ボクが自分で腰を振るたびに、

キミのおちんぽが
ボクのナカをズボズボと、

奥の奥までかき回しているのが
丸見えだ……!!♡

ずぽん

ずぽん

ずぽん



あんっっ!! あんっっ!!

凄い……

こうして脚を抱えて
腰を叩きつけると、
キミの太いのが直接、
ボクの弱いところをガリガリ
削るのがわかるよぉ……っ!!♡

ぽ
ちゃん♡

ぽ
ちゃん♡

ハ
ッ
ス
ン
♡

あは♡♡

運命の相手になら、

はっはっ

ボクから進んで
汚されにいこう……っ。
さあ、もっと、
もっとボクの動きに合わせて
ボクと一緒に楽しもうっ♡♡

ぱ
ちゃん♡

ぱ
ちゃん♡

ハ
ッ
チ
ェ
ン
♡

くる、
きちゃう!!

キミの熱いのを、
ボクのナカで
パンパンに搾り取って
……ボクの全部を、
精子で塗りつぶしてええ!!♡♡♡

パ
チュン♡

ぽ
ちん♡

ほ
ちゅ♡

いぐっ!!

.....あんっっ、ああああ!!

おほおっ♡

あ、ああああ!!

ボクが全部、

全部飲み込んであげたよ.....っ!!♡

ヒュルル



あんっっ………!!

あは、あはははは………♡♡♡

ボクのナカ、

キミのでドロドロだよぉ……

ボクがこうなるのを、

キミも望んでいたんだろうっ♡♡♡

ヒュ
イル
イル
〜
ッ



.....ふふ。

前の穴がキミの愛で溢れたよ♡

次は後ろの「秘密の舞台」を

汚すのが最高のエンディング
だと思わないかい？

ほら、ボクのお尻まで震えているよ♡

ヒクヒク

ヒクヒク



ひいひいっ!?

あゝあゝあゝ……!!入った……っ!!

前の穴とは違うキツい衝撃が、
ボクのお尻を無理やり
ごじ開けていく……っ!!
脳がショートしちゃうよおお!!

ずっ
ぷっ



あんっっ!! あんっっ!!

凄い……

はぁ

こうしてお尻を高く突き出して

キミの逞しいおちんぽに

直接かき回されて……。

神のプライドが

溶けていくよ……っ!!

すっぽ

おぽ



あは♡♡

キミはお尻に入れるのは
初めてのようだね♡

どうだい♡♡
病みつきになる
気持ちよさだろうっ？♡

ハ
チ
ュ
ン
ミ

ぽ
ち
ん
っ♡

♡

あ、あああ！

凄おおい！！

お尻の奥まで、キミの種を

受け入れる準備がボクの中で

勝手に始まっちゃってる……！！

メチャメチャに

壊しておくれよお！！

ぽちゃっ♡

バキューン♡

くる、きちゃう!!

お尻のナカに、キミの全部……

ボクがこの穴でも

孕んであげるから、

余さず注ぎ込んでええ!!♡♡

ドチゅっ

ドちゅっ♡



いっっ!!
.....あんっっ、ああああ!!

おほおっ♥お尻のナカまで、

キミの熱いのでパンパンだよ.....

最高に幸せな

エンディングだねえ.....♥♥

ギュルル〜ッ

あへ……♡

はぁい

アソコもお尻も……

キミの熱いのでパンパンだよ……♡

……っ、あ、あああ！！

凄い快感でボク、

もう我慢できない……！！

ボクの『神の聖水』
受け取ってくれるかい？♡

ドクッ♡

ドク♡

ひっ!!

あ、あああ!!

出ちゃった……!!

見てよキミ、黄金色の雫が
キミに向かって……っ!!

これがボクからの
最高の『祝福』なんだよ♡♡

んっ…
んっ…
んっ…



あは♡♡キミ、

ボクの聖水でびしょ濡れだ……。

はぁー

はぁー

キミの愛とボクの
雫が混ざり合って、
最高に卑猥な匂いが
満ちていく……。
なんて背徳のステージ
なんだろう……！♡♡

ビクッ

ビクッ



ふふ……最高の舞台をありがとう。

ボクの全てをキミに捧げたこの物語は、
永遠に終わらない。

あふさ……

……これからも、
ボクの隣で最高の続きを
綴り続けよう。

大好きだよ、
ボクの運命の相手♡







……ふふ。

ようやく二人きりだね。

怖がらなくてもいいよ。

これから始まるのは、
ボクがキミを導く、

二人だけの至高の対話なんだから



キミはボクの運命の相手。

……神の審判よりも確かな、
魂の導きだ。

この状況があるがままに、

ボクに委ねて受け入れるといいのさ



さあ、余計な装飾はいらない。

ボクがキミの全てを
暴いてあげよう。

……おや、顔が真っ赤だよ？

可愛いじゃないか♡



キミの逞しさが、
ボクを貫こうと脈打っている。

……ふふ、じっとしていろ。

ボクのナカは、キミという『運命』を
今から迎え入れるんだから

ドクンッ



あ、ああああ……!!
入れてあげたよ……!!

ボクがキミを飲み込んで、
このナカを無理やり
押し広げさせて……っ。
これがボクたちの
運命なんだね……っ♡

ず
い
っ



ひっ………!?!?
いや、いいよ。

ボクの恥ずかしいところが
キミを飲み込む瞬間を、

その目に焼き付けるといい!!

ゴクン

ゴクン



あは♡凄い……

ボクが自分で腰を振るたびに、

キミのおちんぽが
ボクのナカをズボズボと、

奥の奥までかき回しているのが
丸見えだ……!!♡

ずぽん

ずぽん

ずぽん



あんっっ!! あんっっ!!

凄い……

こうして脚を抱えて
腰を叩きつけると、
キミの太いのが直接、
ボクの弱いところをガリガリ
削るのがわかるよぉ……っ!!♡

ぱ
ちゃん♡

ぱ
ちゃん♡

ハ
イ
エ
ン
♡

あは♡♡

運命の相手になら、

はっはっ

ボクから進んで

汚されにいこう……っ。

さあ、もっと、

もっとボクの動きに合わせて

ボクと一緒に楽しもうっ♡♡

ぱちゅん♡

ぱちゅん♡

パチゅん♡

くる、
きちゃう!!

キミの熱いのを、
ボクのナカで
パンパンに搾り取って
……ボクの全部を、
精子で塗りつぶしてええ!!♡♡♡

パ
チュン♡

ぽ
ちん♡

ほ
ちゅ♡

いぐっ!!

.....あんっっ、ああああ!!

おほおっ♡

あ、ああああ!!

ボクが全部、

全部飲み込んであげたよ.....っ!!♡

ヒュルル



あんっっ………!!

あは、あははは………♡♡

ヒュ
イル
イル

ボクのナカ、
キミのでドロドロだよ……
ボクがこうなるのを、

キミも望んでいたんだろうっ♡♡



.....ふふ。

前の穴がキミの愛で溢れたよ♡

次は後ろの「秘密の舞台」を

汚すのが最高のエンディング
だと思わないかい？

ほら、ボクのお尻まで震えているよ♡

ヒクヒク

ヒクヒク



ひいひいっ!?

あゝあゝあゝ……!!入った……!!

前の穴とは違うキツい衝撃が、
ボクのお尻を無理やり
こじ開けていく……っ!!
脳がショートしちゃうよぉ!!

ずっ
いっ
っ



あんっっ!! あんっっ!!

凄い……

はぁ

こうしてお尻を高く突き出して

キミの逞しいおちんぽに

直接かき回されて……。

神のプライドが

溶けていくよ……っ!!

すっぽ

おぽ

あは♡♡

キミはお尻に入れるのは
初めてのようだね♡

どうだい♡♡
病みつきになる
気持ちよさだろうっ？♡

ハ
チ
ュ
ン
ミ

ぽ
ち
ん
♡

♡

あ、あああ！

凄おおい！！

お尻の奥まで、キミの種を
受け入れる準備がボクの中で
勝手に始まっちゃってる……！！

メチャメチャに
壊しておくれよお！！

ぽちゃっ♡

バッキン♡

くる、きちゃう!!

お尻のナカに、キミの全部……

ボクがこの穴でも

孕んであげるから、

余さず注ぎ込んでええ!!♡♡

ドイクミ

ドイクミ♡



いっく!!

.....あんっっ、ああああ!!

おほおっ♥お尻のナカまで、
キミの熱いのでパンパンだよ.....

最高に幸せな
エンディングだねえ.....♥♥

ギュル
ギュル
〜
ッ



あへ……♡

はぁい

アソコもお尻も……

キミの熱いのでパンパンだよ……♡

……っ、あ、あああ！！

凄い快感でボク、

もう我慢できない……！！

ボクの『神の聖水』
受け取ってくれるかい？♡

ドク♡

ドク♡

ひっ!!

あ、あああ!!

出ちゃった……!!

見てよキミ、黄金色の雫が
キミに向かって……っ!!

これがボクからの
最高の『祝福』なんだよ♡♡

ぽんぽん……



あは♡♡キミ、

ボクの聖水でびしょ濡れだ……。

はぁー

はぁー

キミの愛とボクの
雫が混ざり合って、
最高に卑猥な匂いが
満ちていく……。
なんて背徳のステージ
なんだろう……!!♡♡

ヒクヒク

ヒクヒク



ふふ……最高の舞台をありがとう。

ボクの全てをキミに捧げたこの物語は、
永遠に終わらない。

あふさ……

……これから、

ボクの隣で最高の続きを
綴り続けよう。

大好きだよ、
ボクの運命の相手♡















「クッ」







わい
わい

わい
わい

わい
わい







ほ
ちゅ
♡

ほ
ちゅ
♡

ハ
チュ
♡













ほ
ちん♡

ほ
ちん♡

パ
チン♡



おしんこ♡

おしんこ♡







わだわだ

ドクドク

ドクドク





おはー

おはー

フクフク

フクフク



